

# プロジェクト科目 議事録

2006年 6月 8日提出

プロジェクト科目 テーマ名			
小学生のための能楽入門プログラムの開発と研究			
記録者氏名	E	学生 ID	-
日時	2006年	6月	8日(木)
	12:15	~	13:10
場所	明德館 1階ラウンジ		
議題	ワークショップに向けた事前学習のあり方(企画書案: E作成をたたき台に) 小学校の先生方のための事前学習とは?		
参加者	A, C, E, F, G, H, TA		
記録	<p>☆事前学習のあり方について</p> <p>前日(6月7日)の続き。FとTAに昨日の議論のあらましを説明後、急浮上した謡体験の企画書原案について話し合い。</p> <p>→話し合いをもとに作成した事前学習企画書は、明日講義でEが持参。</p> <p>*「謡体験は実現可能なのか?」</p> <p>能楽師のスケジュール、プログラムの中身をつめる作業など、難問山積。</p> <p>*事前学習についてTAからのアドバイス</p> <p>「扇作りについては、授業時間に作成する必要はなく、扇屋による解説のみを行い、作成は夏休みの宿題にしてもらうことも可能ではないか」(1コマの授業時間確保で可能)</p> <p>「手工業の面を強調するなら、参観時に社会の教科書を見せていただいて対策を」</p> <p>「実現可能な現実的プランと、ハイレベルプランの両方を考えながら、能楽師や扇屋に相談しながら企画を推進していくほうがいいのでは?」</p> <p>→交渉、相談、連絡を密に。メンバー間も情報の共有を。</p> <p>→メンバーも能の知識をさらに深める必要がある。</p> <p>☆小学校の先生方のための事前学習</p> <p>小学校訪問で明らかになった先生方の先入観を、どう崩すのか?</p> <p>→実際に能を見ていただくのがいちばんである。随時働きかけをしていく。</p> <p>〈7月2日 「普及能」於・金剛能楽堂〉</p> <p>小学生を無料招待する「土蜘蛛」の公演。</p> <p>→実際の能の演目を見ると同時に、小学生が能にどう興味を持つのかも見ていただくいい機会になるのでは?</p>		